

ウズベキスタン ザラフシャン風力発電事業（PF融資）

中央アジア地域最大規模の風力発電事業へのプロジェクトファイナンス方式での融資を通じて、ウズベキスタンの再生可能エネルギー事業への投資を促進。

事業概要

ウズベキスタン中央部のナボイ州ザラフシャン市において、500MWの風力発電所の建設・運営を行うことにより、同国における電力需給逼迫の緩和及び再生可能エネルギーの利用促進を図り、もって同国の持続的な経済発展及び気候変動の緩和に寄与するもの。

インパクト

1. 電力需給逼迫の改善による持続的な経済発展

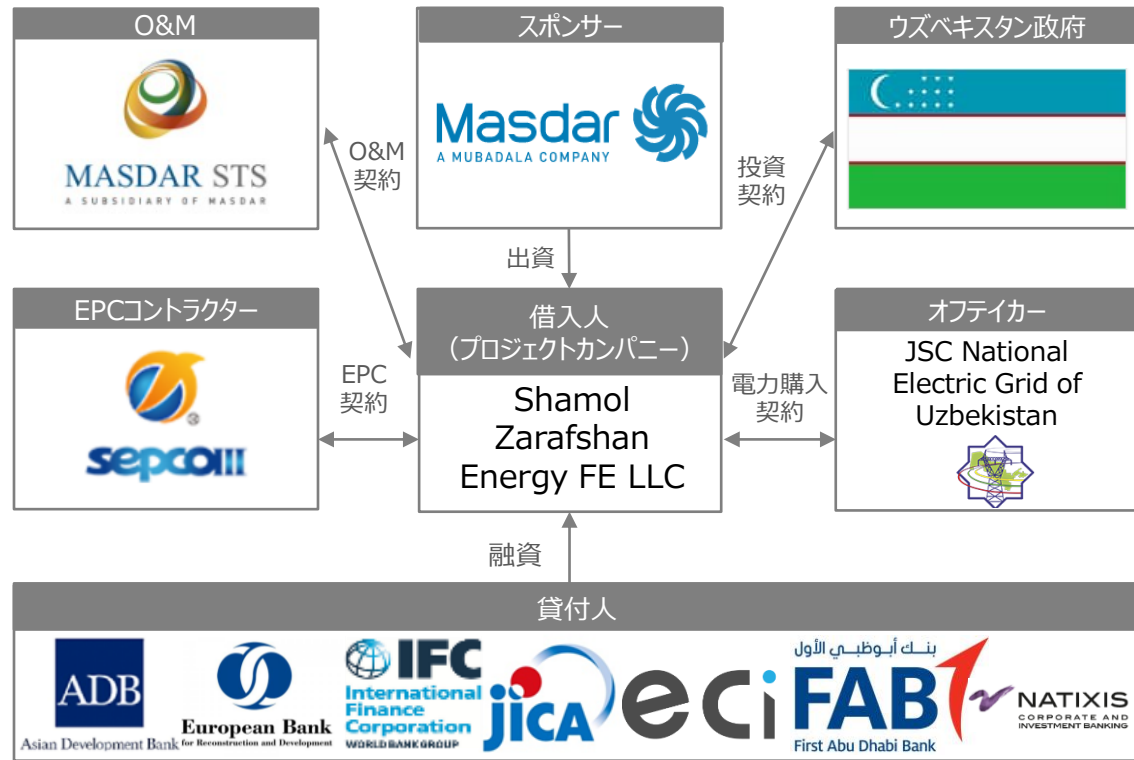
同国では経済成長に伴い今後の電力需要の伸びが予想されている一方で、主力の火力発電施設の老朽化もあり電力需要が供給を上回っている。本事業は電力供給の安定化、ひいては持続的な経済発展に資する。

2. 政府の掲げる再エネ目標の達成に貢献

同国政府は2030年までに総発電量に占める再エネの割合を25%まで引き上げる目標を掲げており、本事業はその目標達成に貢献する。

3. 後続類似案件形成の呼び水効果

同国初のIPP（独立発電事業者）による大規模風力発電事業へのプロジェクトファイナンス方式での融資を供与する事により、同国再エネ分野への投資呼び水効果が期待される。



<プロジェクトサイトの様子>



<アワード>

・PFI Awards 2022: Middle East & Africa, Central Asian Deal



・IJGlobal Awards 2022: Asia Pacific Deal Winners, Renewables Deal of the Year – Wind